



本郷台小 だより

11月

横浜市立本郷台小学校
令和4年10月31日
栄区本郷台一丁目6番1号
Tel 045-893-4010



学校ホームページ：<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/hongodai/>

百戦百笑

校長 原 南実子

10月22日(土)、「百戦百笑 みんなで勝利をつかみとれ！」のスローガンのもと、本校第48回運動会を無事行うことができました。今年度も感染予防対策を様々に講じながらの運動会でしたが、無事行うことができましたのも、保護者や地域の皆様、来賓の皆様の深く、温かいご理解とご協力あつてのことです。心より感謝申し上げます。ありがとうございます。今年のスローガンにある「百戦百笑」という言葉は、「正々堂々、精一杯力を出し切って、勝っても負けても、最後は笑顔で終わる、そんな運動会にしよう！」という熱い気持ちが込められています。このスローガンの通り、子ども達は、一人ひとり精一杯やり遂げました。そして、全力を出し切ったからこそその笑顔、全力を出し切ったからこそ相手をたたえることができる、そんな笑顔が溢れました。見事だったと思います。一人ひとりの運動会後の振り返りを読ませてもらいました。達成感と充実感を実感し、たくさんの学びと成長を遂げた子ども達の声をお届けします。

- (1年生) うんどうかいでがんばったことは、ときょうそうです。4いだったけれどもそれはがんばったしるしだとおもいます。／2年生といっしょに力を合わせて玉入れをやったので楽しかったです。ダンスをおどるときニコニコでできたのでうれしかったです。いっばいれんしゅうしたからです。／(運動会前に)ダンスを6年生にみせたら「すごいね」といわれてうれしかったです。／ときょうそうを世界一がんばりました。
- (2年生) いっしょうけんめいおうえんできたのがうれしかったです。ときょうそうは5位だったけど全力で走れたからよかったです。／ダンスを笑顔でおどれました。わたしががんばったなー、とおもいました。／リレーで全力で走ったけどぬかされそうになって、でも何とかぬかれぬかれないよう全力でがんばりました。運動会は2いだったけど楽しく運動会を終われてとてもよかったです。／高学年のソーラン節が運動会で一番すきです。
- (3年生) 飛びつき綱引きでは4年生が作戦を考えて教えてくれたので4年生は優しいなと思いました。1年生の徒競走を見て、1年生も頑張ってたのがすごくよくわかりました。／運動会の表現は大成功したんだなと思いました。みんなが一つの〇(輪・和・WA!(楽しむ))になってとても素敵なダンスになったからです。練習したかいがあったと思いました。／勝ったのは赤組でしたが青組も白組もあきらめず最後まで頑張ったのでとても楽しい運動会になりました。4年生になっても楽しい運動会をつくりたいと思いました。
- (4年生) 運動会の目標の百戦百笑みんなで勝利をつかみとれ！を達成できたと思うし、全力で取り組めたと思いました。来年はあきらめないということと協力するということをもっと大切にしていきたいです。／来年は応援合戦などでもっと声を出して1・2・3年生の手本になりたいです。／最後まで赤組のみんなと協力できたと思います。悔いのない運動会にできました。来年も百戦百笑の運動会にしたいです。
- (5年生) 他の学年の応援、自分たちの演技、競技などすべて全力投球できました。来年は6年生になりますが、リーダーシップがある6年生になりたいです。／百戦百笑の意味は、最後は笑って終わろうという意味です。負けてすごく悔しかったけれど、とてもいい運動会、勝負をしたので笑って終わりました。スローガンに浴ったとてもいい終わり方ができたと思います。／低学年を積極的にリードすることができました。来年は6年生なので、もっと積極的にみんなをリードできるようになりたいです。
- (6年生) 自分が応援してもらおうとより「がんばろう」という気持ちになったので、自分も他の人を応援して勇気が届くようにすることがとても大切なことだと思った。みんなと練習してより良いものをつくっていくことが大切だと感じる事ができた。／ぼくは優勝した赤組に「一緒に戦ってくれてありがとう。そしておめでとう」という気持ちを込めて拍手をしました。戦ってくれた人に感謝をするのも大切だと感じました。悔いのない最高の運動会になりました。／今年の運動会を通して、伝統という言葉の意味は、それを受け継いでどんどんすごいものに変えていくという意味だと思いました。／何事にもあきらめず全力でやれば楽しくできることを学んだ運動会でした。中学校でも「何事もあきらめない」「全力でやる」をやっていきたくです。